今年も五条大橋の橋洗いを実施しました！
～橋洗い第１０回目！　五条大橋架設６５周年！～

京都国道事務所
管理第一課
ＶＳＰ通信vol.34

11月8日（金）に、公益社団法人下京納税協会と京都国道事務所との共催で、第10回目となる「五条大橋 橋洗い」を実施しました。今年は五条大橋架設65周年の節目の年でもあり、清掃後には京都国道事務所から五条大橋の歴史についてご説明させていただき、皆様に大切なインフラ（五条大橋）についてさらに親しみを感じていただきました。当日は晴天で、すがすがしい気持ちで参加していただいた皆様と清掃活動を行うことが出来ました。

ほうきでゴミを集め、ウエットティッシュで高欄、擬宝珠（ぎぼし）の拭き清掃を行いました。
皆様のご協力で、とてもキレイな五条大橋へとよみがえらせることが出来ました！

京都国道事務所にて五条大橋の説明

最後は皆さんで記念撮影！

橋洗いのきっかけ・・・
東京日本橋界隈の地元有志の皆さんが、昭和４３年に明治百年を記念して、江戸繁栄の象徴である東京日本橋を中心とした繁華街の発展を願って名橋「日本橋」保存会を設立し、当時の建設省東京国道工事事務所の協力のもと、橋の清掃を活動の中心に据えて始められたのが我が国最初の「橋洗い」です。
京都府内において、民官が協働で「橋洗い」を行うのは、平成２７年の五条大橋が初めての試みでした。